

2019年9月14日

差枚

-1838枚

RANK

В

実戦機種

パチスロ ダンジョンに出会いを求めるのは間違っているだろうか パチスロコードギアス 反逆のルルーシュR2 ほか

実戦レポート

ふと気になって振り返り、そして気付いてしまった。今日のお店では、ここ数ヶ月でどれだけやられたか分からないくらい、激しく負け越していることに…! 普通、こうなると自然と「あの店は苦手だな」という意識が働くのだが、未だもってそんな感覚には陥っていない。

その理由はおそらく、毎回ちゃんと「高設定はある」と感じられるから。そしてそれが手の届かない高嶺の花ではなく、あと少し頑張れば、もうちょっと注意深く立ち回れば巡り会えたであろう「絶妙に何とかなりそう感」を醸し出してくれるから。この2つがあるから、今日もオレは元気にやって来た。たとえ直近5ヶ月で9000枚のマイナスを喰らっていたって関係ない。(数えた)

さて、今日の狙いはというと、新台扱いでバラエティに追加された「政宗2」「パチスロダンまち」 の2つ、それがダメなら全台系になりそうな機種って感じか。いきなり末尾狙いで動く戦法もあ るが、オレはあまりやらない。打とうとする機種の中で、もし候補台が複数あれば、その時に 初めて末尾を意識してこっちを選んでみようかな…ぐらいなもんだ。

そんな事を考えているうちに開店。例によって30番前後で入場すると、政宗2が埋まっていたのは当然として、ダンまちや、密かに狙っていたエウレカAOも取れないとは意外だった。くっ、ちょっと甘く見たぜ。ここでいつもなら「じゃあもう開き直ってまどマギ2でも打つか」となり、貴重な時間と高設定を探すチャンスを逃してきたが、今日は違う。ジャグラーやバジリスク皿を少し触りつつも店内チェックを怠らず、1時間も経たずにヤメられたダンまちをキープすることができたのだ! よしよし、今までの敗北の日々は無駄じゃなかったぜ。

しかしこのダンまちが、1時間半打っても高設定らしき挙動なし、設定示唆は奇数先行となると、なかなか厳しくなってきた。基本スペックが甘めとはいえ、奇数示唆では1か5。1も十分あり得るこの台、このまま続けられるか…? 一旦手放して、店内の様子を再度見てみよう。

ふむ、全台系はおそらく星矢SP、末尾は候補が2つぐらいに絞られたが、まだバラエティの挙動が弱めだな…。高設定が埋もれている可能性は、ある! ということで手を出したマジハロ5が、この日一番の悪手となった。大した情報も得られず負債を増やし、ここに至ってようやくダンまち(やっぱり)とギアスR2(いつもの)が高設定っぽいことが判明。幸いなことに両方とも打っことができたのだが、どちらも設定差のない部分、つまりヒキでどうにかしなければならない場面を絶望的にヤれず、不満を溜め込んでフィニッシュ。この半年で逆万枚、達成です。B級。